

本資料は2017年5月27日付で技術諮問委員会より提出された報告書に対して、NRRC所長より出した返信レターを参考までに原子力リスク研究センターにて仮訳したものです。正式なレターは英語版の原文のみとなりますのでご注意ください。

原子力リスク研究センター (NRRC)
一般財団法人 電力中央研究所
〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1

ジョージ・アポストラキス
原子力リスク研究センター所長

2017年7月12日

ジョン・W・ステットカー委員長
技術諮問委員会

件名: 2017年5月27日付報告書「火災PRAに係る研究活動の現状」

ステットカー委員長

火災PRAガイドの総合的パイロット運用については、2017年度後半にその実施可能性および必要性を電力会社と協議する。

並行して、NRRCは電力会社の助力を得て、信頼性のある火災事象データを収集する。また、ご指摘のとおり、火災PRAガイドに火災事例の不用意なスクリーニングを防止するための注意喚起を記述する。

火災発生頻度と火災過酷度の評価については、実施可能な範囲で、我々の評価結果と国際的に認知された評価結果との比較を行う所存である。

敬具

ジョージアポストラキス (本人署名)